

ハマナ サービスニュース

お客様

株式会社 浜名ワークス

スライド車軸非常スイッチの使用について

スライド車軸付車載セミトレーラは広幅商品車の搭載を可能とするため、トレーラ後軸のタイヤ 及び リヤフェンダーを外側に拡幅する事が出来る構造となっていますが、この機構を作動させるにあたって各部にセンサーを取付け確実な動作と安全を確保しています。

しかしながら、これらのセンサーが故障すると車軸の伸縮が不能となります。トレーラにはこのような事態が発生した場合に備え、緊急避難的に対処頂く為に非常回路用スイッチが設けてあります。但し、非常回路用スイッチを「ON」した場合は安全回路が全く機能しません。操作手順・方法を間違えますと車軸の破損に直結しますのでご使用の際は、取扱いに十分ご注意ください、残りの作業を終えた時点で直ちに非常回路用スイッチを「OFF」にして直ちに修理工場にて修理を受けて下さい。

【リレーボックス内非常回路用スイッチ例】


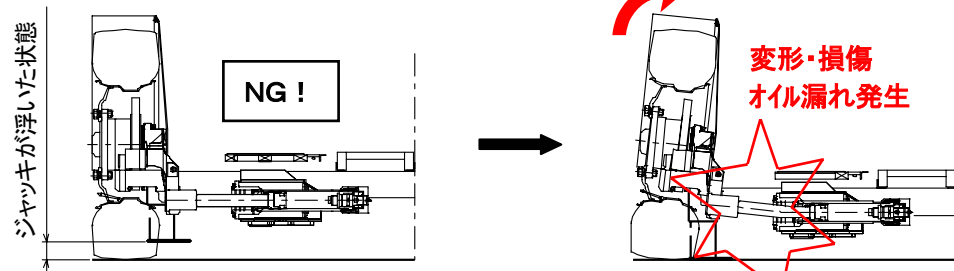
この樹脂プレートの裏側に非常回路スイッチがあります。




通常時は非常回路スイッチを必ず「OFF」にして下さい。



注) 車型及び仕様によりリレーボックス内レイアウトは異なります。

<p> 警告</p>	<p>非常回路を使用して車軸を伸ばした状態でジャッキを縮め、車輪が車体重量を受ける状態にすると車軸損傷の原因となります。 車軸が伸びている時は、タイヤが地面に接する直前でジャッキ「縮」を止めタイヤが荷重を受けないように注意して下さい。</p> 
--	--

<p> 注意</p>	<p>緊急時以外は非常回路用スイッチを必ず「OFF」にして下さい。</p>
--	--

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いします。
(株)浜名ワークス サービス部 ☎ 053-583-1515